第14号様式（第８条関係）
（その１）

収　支　報　告　書

（令和 7 年分）

（ふりがな）
1　政治団体の名称
おおしまみちひと　こうえんかい
大島道人　後援会

2　主たる事務所の所在地
福岡県田川郡福智町神崎１９２０番地1

3　代表者の氏名
大島　道人

4　会計責任者の氏名
中村　勝博

福岡県選挙管理委員会 受付 -8.3.-6 第　号 受付時刻　時

連絡先（担当者）　井上　道代
（電　話）　0947-22-1663

政治団体の区分
- ☐ 政党
- ☐ 政党の支部
- ☐ 政治資金団体
- ☐ 政治資金規正法第１８条の２第１項の規定による政治団体
- ☑ その他の政治団体
- ☐ その他の政治団体の支部

活動区域の区分
- ☐ ２以上の都道府県の区域等
- ☑ 同一の都道府県の区域内

資金管理団体の指定の有無
- ☑ 無
- ☐ 有

（以下は、指定「有」の場合のみ記入）

公職の種類
（現職・候補者の別）（ 現職 ・ 候補者 ）

資金管理団体の届出をした者の氏名

国会議員関係政治団体の区分
- ☐ 政治資金規正法第19条の７第１項第１号に係る国会議員関係政治団体
- ☐ 政治資金規正法第19条の７第１項第２号に係る国会議員関係政治団体

公職の候補者の氏名

公職の種類
（現職・候補者の別）（ 現職 ・ 候補者 ）

資金管理団体の指定の期間
平成　年　月　日から
平成　年　月　日まで

国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間
平成　年　月　日から
平成　年　月　日まで

※選挙管理委員会使用欄

団体コード（備考３）										年分	整理区分		入力	
0	0	0	0						0		期限内 ☐	17② ☐	表紙 ☐	収 ☐
											期限後 ☐	解散 ☐	内容 ☐	支 ☐
														資産 ☐

必須様式（1/4）

（その２）

１　収支の総括表

収　入　総　額	339485	①+②／
（前年からの繰越額）	39485	①／（前年報告書の繰越額）
（本年の収入額）　２　収入項目別金額の内訳　の（１）～（６）の計	300000	②（本年の収入）／
支　出　総　額	56100	③（その13の合計を記入）／
翌年への繰越額	283385	／

２　収入項目別金額の内訳

（１）個人の負担する党費又は会費

金　　額	0	
員　　数　（党費又は会費を納入した人の数）	0	

（２）寄附

ア　寄附（イを除く。）の区分	金　額	備　考
（ア）個人からの寄附	300000	内訳を（その７）に記入（寄附者の区分：個人）／
（うち特定寄附）	0	
（イ）法人その他の団体からの寄附	0	内訳を（その７）に記入（寄附者の区分：法人その他の団体）
（ウ）政治団体からの寄附	0	内訳を（その７）に記入（寄附者の区分：政治団体）
小計（(ア)+(イ)+(ウ)）	300000	④／
（寄附のうち寄附のあっせんによるもの）	0	
イ　政党匿名寄附	0	⑤
合　計　（ア＋イ）	300000	／

必須様式（2/4）

（その７）

（７）寄　附　の　内　訳　（寄附者の区分ごとに別葉とすること）											寄附者の区分	☑個人	☐法人その他の団体	☐政治団体
寄附者の氏名（団体にあっては、その名称）	金　額										年月日	住所（団体にあっては主たる事務所の所在地）	職業（団体にあっては、代表者の氏名）	備　考
	十億		百万		千			円						
大島道人				3	0	0	0	0	0		R.7.6.25	田川郡福智町神崎1920-3	県議会議員	
本頁上記の小計				3	0	0	0	0	0					
その他の寄附									0					
合　計				3	0	0	0	0	0					

※「住所」欄については、県外にあっては都道府県名から、県内にあっては市郡名から記入してください。
（例）東京都港区○○１丁目１－１
神奈川県横浜市中区○○２丁目２－２
福岡市博多区○○３丁目３－３
筑紫郡那珂川町○○４－４

※　同一の者からの寄附で年間5万円を超えるものについては、内訳を記載すること。なお、5万円以下の寄附であっても、必要に応じて記載して差し支えないが、5万円以下の寄附については、一括してその合計額を「その他の寄附」欄（下から2行目）に記載することができる。

寄附の内訳

（その１３）

３　支出項目別金額の内訳

（１）支出の総括表

項目	金額	備考（※）
１　経常経費		「資金管理団体」又は「国会議員関係政治団体」である期間中の支出は、項目（人件費を除く）ごとにその14 に内訳を記載すること
（１）　人件費	0	⑥
（２）　光熱水費	0	⑦
（３）　備品・消耗品費	0	⑧
（４）　事務所費	0	⑨
小　　計	0	⑩（⑥～⑨の計）
２　政治活動費		項目ごとに その15 に内訳を記載すること
（１）　組織活動費	0	⑪
（２）　選挙関係費	0	⑫
（３）　機関紙誌の発行その他の事業費	56,100	⑬（ア＋イ＋ウ＋エ）
ア　機関紙誌の発行事業費	0	
イ　宣伝事業費	56,100	
ウ　政治資金パーティー開催事業費	0	
エ　その他の事業費	0	
（４）　調査研究費	0	⑭
（５）　寄附・交付金	0	⑮
（６）　その他の経費	0	⑯
小　　計	56,100	⑰（⑪～⑯の計）
合　　計	56,100	⑩＋⑰

※　支出先が当該団体の本部又は支部であるものについては、項目ごとの額を備考欄に記入し、併せてその内訳を様式その１６により報告すること。

☆支出がある場合には、本様式は必須となる。

（その１５）

(3)政治活動費の内訳

項目別区分 宣伝事業費（印刷・看板作成費）

	支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名（団体にあっては、その名称）	支出を受けた者の住所（団体にあっては、主たる事務所の所在地）	備考
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
	本頁上記の小計					
	その他の支出	56,100				
	合計	56,100				

※「項目別区分」欄には、その１３「２政治活動費」中の(1)～(6)（ただし(3)についてはア～エ）のいずれかの項目名を記載し、括弧内については、団体の会計上の整理に沿って、適宜小分類を記載すること。
なお、政治資金パーティー開催事業費の場合は、括弧内にパーティー名を記載し、個々のパーティーごとに別葉とすること。

※ １件５万円以上の支出は、個々の内容（支出の目的、金額、年月日、支払先等）を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
ただし「国会議員関係政治団体」期間中の支出については、上記によらず１件１万円超の支出について個々の内容を記載し、その領収書等の写しを添付すること。
これら以外の少額の支出については、一括して「その他の支出」欄にその合計額を記載すること。

（その１７）

資　産　等　の　状　況

１　資産等の総括表

資産等の有無			
項目別区分	有(※)	無	備　　考
ア　土　　地	□	☑	
イ　建　　物	□	☑	
ウ　建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	□	☑	
エ　取得の価額が１００万円を超える動産	□	☑	
オ　預金（普通預金及び当座預金を除く。）又は貯金（普通貯金を除く。）	□	☑	
カ　金銭信託	□	☑	
キ　有価証券	□	☑	
ク　出資による権利	□	☑	
ケ　貸付先ごとの残高が１００万円を超える貸付金	□	☑	
コ　支払われた金額が１００万円を超える敷金	□	☑	
サ　取得の価額が１００万円を超える施設の利用に関する権利	□	☑	
シ　借入先ごとの残高が１００万円を超える借入金	□	☑	

※　有の場合、その内訳を（その18）に記入すること。

必須様式（3/4）

（その２０）

宣　誓　書

添付書類（別添のとおり）

☑ 1　領収書等の写し

□ 2　監査意見書（政党及び政治資金団体に限る。）

□ 3　政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

宣誓日
令　和　8年 3 月 6 日

政治団体の名称　大島道人　後援会

会計責任者の氏名　中村　勝博　㊞

※ 以下は解散日の属する年の収支報告書（解散届に添付する収支報告書）のみ記入すること。

代表者の氏名　　印

（備考）「会計責任者の氏名」欄には、記名押印又は署名をすること。なお、署名の場合には、必ず会計責任者本人が自署すること。
解散する年の収支報告書である場合には、「代表者の氏名」欄にも記名押印又は署名をすること。なお、署名の場合には、必ず代表者本人が自署すること。
宣誓日は、必ず記載し提出すること。

必須様式(4/4)